

六角返しを作ろう（１）

ワードで、六角返し（ヘキサフレクサゴン）というパズルを作ってみます。折り返すことで、絵合わせができます。出現する絵の数によって、3面・4面・5面……とバリエーションが豊富。今回は、いちばん易しい3面を作ります。

1. 準備

出現させたい画像を、3枚用意します。
作品例では、「イラスト AC」から右の3つを利用します。

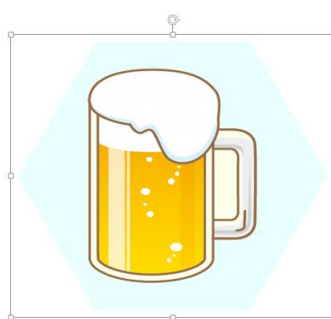


2. 六角形トリミング

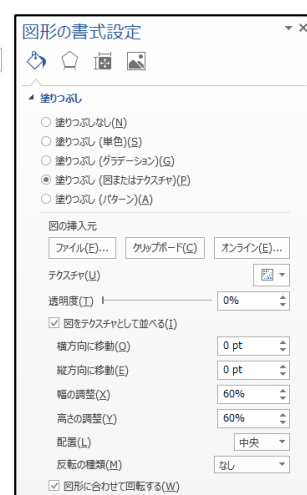
- ①ワードで、新規文書を開きます。
- ②枠線なし・塗りつぶしは適当な色の正三角形を、挿入します（「挿入」タブ→「図形」→「二等辺三角形」で、Shift キーを押しながら描画）。
- ③正三角形の幅を、50mm ピッタリにします（「書式」タブ→「サイズ」グループのダイアログボックスランチャーで、「縦横比を固定する」にチェックして、幅を 50mm にします）。
- ④正三角形を、4つコピーします。そのうち1つは、「書式」タブ→「回転」で 180°回転させます。
- ⑤180° 回転させた正三角形を、2つコピーします。
- ⑥右図のように、6つの正三角形で六角形を作ります。（正確に接触させるには、表示倍率を拡大して、細かい図形移動は矢印キーを使います。）



- ⑦六角形を作る6つの正三角形は、グループ化します。
- ⑧六角形を選択し、「書式」タブ→「塗りつぶし」→「図」で、イラスト1で塗りつぶします。

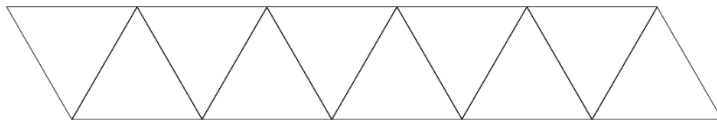


- ※図が中央に表示しないなどのときは、図形の書式設定を開き、「塗りつぶし」項目で「図をテキストチャとして並べる」にチェックして調整してください。
- ⑨「六角形トリミング」という名前を付けて、文書を保存します。

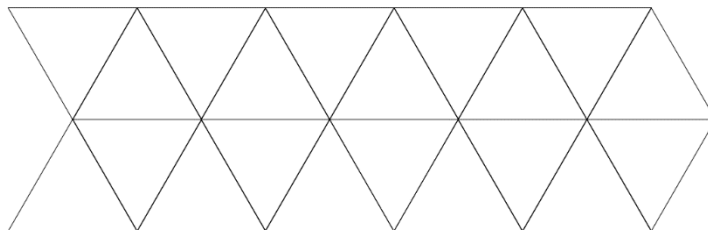


3. テンプレート

- ①テンプレート用に新規文書を開き、「ページレイアウト」タブ→「印刷の向き」→「横」に。
- ②2で作った単独の正三角形をコピーし、テンプレート文書に貼り付け。
- ③②の正三角形を、塗りつぶしなし・枠線は黒にします。
- ④③の正三角形と、180°回転させたものをコピー→組み合わせて、下図のような図形を作り、グループ化します。



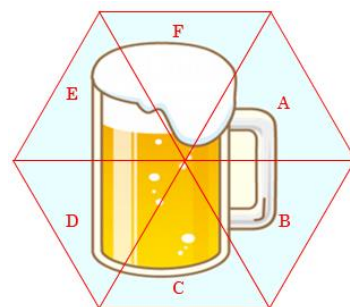
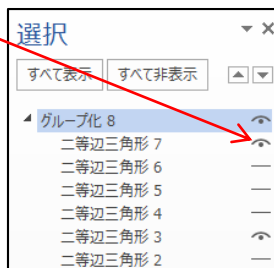
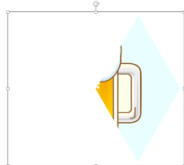
- ⑤④でできた図形をコピー→上下反転させて、下図のような図形を作り、グループ化します。



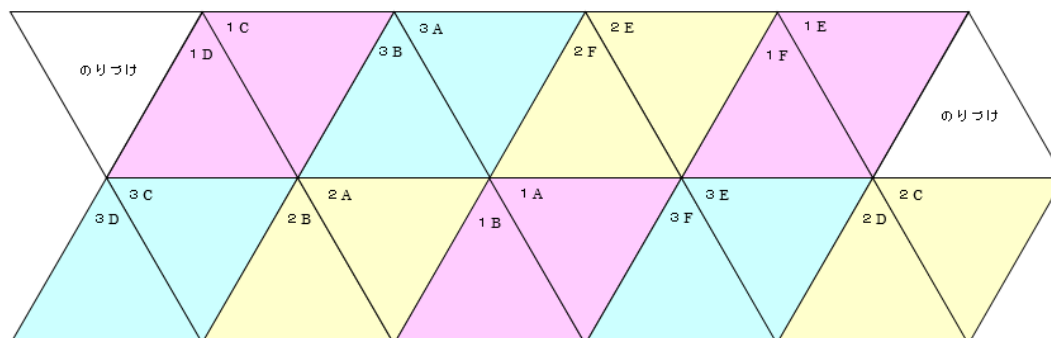
- ⑥「六角返しテンプレート」という名前を付けて、文書を保存します。

4. 画像の貼り付け

- ①「六角形トリミング」文書で、選択ウィンドウを表示します。
- ②右図のように、正三角形の位置にA～Fという番地を付けて呼ぶことにします。表示／非表示ボタンをクリックして、A・Bのみ表示させます。

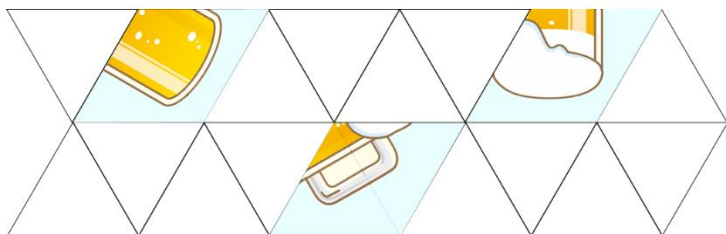


- ③A・Bのみの六角形をコピー→「テンプレート」文書に貼り付けます。
- ④③を、下図の「1A」「1B」の位置に、左上が元イラストの中心方向になるように、ピッタリ重ねます。(ABは60°、CDは300°、EFは180°回転させます。)



Word211

↓イラスト1の貼り付けが、完成したところ。



⑤「六角形トリミング」の、塗りつぶし画像をイラスト2や3に変えて、同様に「テンプレート」に貼り付けていきます。

↓貼り付けが完成したところ。

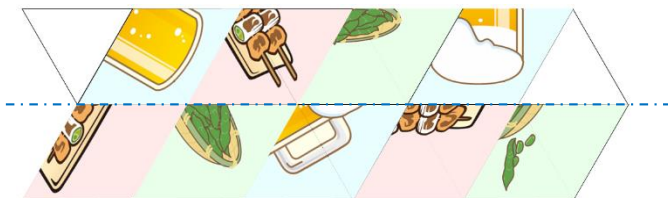


⑥印刷し、周囲を切り取ります。

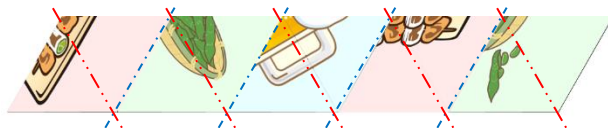
5. 折り方

山に折る 谷に折る

①半分に折って、糊で貼りあわせます。



②折り目をつけておきます。



③右図のように折って、イラスト1を表示させます。



④白い三角形部分同士を糊付けしたら、完成。

